

関数やピボットテーブルも使わずに、項目ごとの小計をカンタンに確認できる方法があるのをご存知ですか！？
この方法を使えば、計算式を組まなくてもすぐに確認することができるので、とっても便利です。

例えばこのように、商品の売上一覧のデータがあったとします
このデータの商品ごとの販売数・売上の小計を出したい場合

	A	B	C	D	E
1	商品売上一覧				
2					
3	日付	商品	単価	販売数	売上
4	3月1日	りんご	200	30	6,000
5	3月1日	みかん	100	100	10,000
6	3月2日	りんご	200	50	10,000
7	3月2日	みかん	100	120	12,000
8	3月3日	バナナ	150	20	3,000
9	3月3日	りんご	200	100	20,000
10	3月3日	バナナ	150	60	9,000
11	3月4日	みかん	100	150	15,000
12	3月4日	りんご	200	80	16,000
13	3月4日	りんご	200	120	24,000

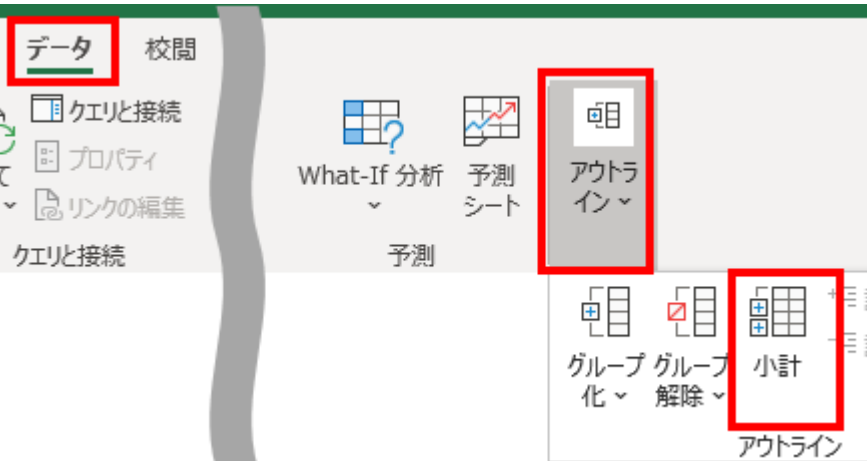
■集計したい項目の軸で並べ替えをする

まず、集計前に事前に集計したい項目の軸で並べ替えをしておきます
今回は商品を軸としたいので、以下のように商品の列で並べ替えをします

	A	B	C	D	E
1	商品売上一覧				
2					
3	日付	商品	単価	販売数	売上
4	3月3日	バナナ	150	20	3,000
5	3月3日	バナナ	150	60	9,000
6	3月1日	みかん	100	100	10,000
7	3月2日	みかん	100	120	12,000
8	3月4日	みかん	100	150	15,000
9	3月1日	りんご	200	30	6,000
10	3月2日	りんご	200	50	10,000
11	3月3日	りんご	200	100	20,000
12	3月4日	りんご	200	80	16,000
13	3月4日	りんご	200	120	24,000

■小計行を挿入する

データ範囲内のいずれかのセルにカーソルをおき、「データ」タブから「アウトライン」→「小計」をクリック



以下のポップアップが表示されたら、【グループの基準】では今回の集計軸としたい「商品」を選択、【集計の方法】は「合計」を選択、【集計するフィールド】は小計を出したい「販売数」と「売上」を選択しOKをクリック

集計の設定

グループの基準(A):

商品

集計の方法(U):

合計

集計するフィールド(D):

☐ 日付

☐ 商品

☐ 単価

☒ 販売数

☒ 売上

☒ 現在の小計をすべて置き換える(C)

☐ グループごとに改ページを挿入する(P)

☒ 集計行をデータの下に挿入する(S)

すべて削除(B)

OK

キャンセル

そうすると以下のように小計行が挿入された表ができあがります
グループ化ができるようになっているので、小計行だけを表示するように見え方を変更することもできます

1	2	3		A	B	C	D	E
	1			商品売上一覧				
	2							
	3			日付	商品	単価	販売数	売上
	4			3月3日	バナナ	150	20	3,000
	5			3月3日	バナナ	150	60	9,000
	6			バナナ 集計				12,000
	7			3月1日	みかん	100	100	10,000
	8			3月2日	みかん	100	120	12,000
	9			3月4日	みかん	100	150	15,000
	10			みかん 集計				37,000
	11			3月1日	りんご	200	30	6,000
	12			3月2日	りんご	200	50	10,000
	13			3月3日	りんご	200	100	20,000
	14			3月4日	りんご	200	80	16,000
	15			3月4日	りんご	200	120	24,000
	16			りんご 集計				76,000
	17				総計			125,000